

事業概要：「具定展望台魅力向上整備事業～地域の宝を次世代へつなぐ～」

新規

申請者	愛媛県四国中央市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	98,278千円 (98,278千円)
事業分野	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	・シンボルである東屋を改修し、安全で快適な施設を整備するとともに、一望できる景観を維持・向上させ、市民や観光客に親しまれる空間を創出する。「恋人の聖地」として特別な魅力を高めることで、地域の交流と観光資源を強化する。 ・改修により安全性・快適性向上と景観の魅力が際立ち、地元住民や観光客の満足度増加が期待される。さらに「恋人の聖地」としての評価が向上し、地域活性化や観光振興、多様な来訪者の増加に寄与する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 施設整備工事では、三つの重点施策を実施する。第一に、展望エリアの拡張及び改善整備により、市街地を一望できる絶景ビューポイントとしての魅力を最大化し、より多くの来訪者が快適に景観を楽しめる空間を創出する。第二に、恋人の聖地としての環境整備として、カップルベンチの設置及び愛の鍵かけスポットを整備し、特別な思い出づくりの場として長時間滞在を促す魅力的な環境を提供する。第三に、バードウォッチング拠点としての案内機能強化を図り、鷹の渡り観察の名所としての認知度向上のため、観察可能な鳥類の紹介や最適な観察時期等を掲載した案内板を設置する。 ソフト事業では、地元特産品である新宮茶とのタイアップイベントを展開し、地域資源の魅力を広く発信することで、観光と地場産業の相乗効果を創出する。本事業により、具定展望台は多様な利用者ニーズに対応した魅力的な観光拠点として再生され、地域住民にとっても日常的に利用できる価値ある場所となり、持続可能な地域観光振興に寄与する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・施設整備工事、関連整備 97,868千円 屋根設置、花壇改修等 ・「具定展望台×新宮茶」410千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①観光消費額（+9,000千円） ②市全域の観光入込客数（+4,500人） ③SNSアカウントのフォロワー数（+2,500人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/65/39877.html